

千葉大学医学部附属病院で上肢(肩から手まで)に対して 各種画像検査をされた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年5月20日

整形外科

整形外科では、「手外科疾患患者における画像データの解剖学的構造解析」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

1990年1月1日から2025年4月30日までの間に手外科疾患を疑われ
各種画像検査（単純X線、CT、MRI、超音波検査など）を施行された方

1. 研究課題名

「手外科疾患患者における画像データの解剖学的構造解析」

2. 研究期間

2025年承認日～2030年4月30日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

手は骨、関節、筋肉、血管、神経などが複雑に組み合わさった部位で、人によって形や大きさに違いがあることが多く知られています。本研究では、手の病気が疑われる患者さんのレントゲン写真、CT、MRI、超音波検査などの画像データを使って、正常な手の構造、生まれつきの形の違い、病気による変化を詳しく調べます。これらのデータを整理・分析することで、画像による診断をより正確で統一されたものにするための基礎資料を作ります。この研究により、手の病気をより正確に診断し、患者さん一人ひとりに

最適な治療方法を選ぶことができるようになると考えています。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた情報は千葉大学整形外科学教室に提供され、解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

- ・手の病気が疑われる患者さんの年齢・性別・既往歴・職業歴・利き手などの診療情報
- ・手の病気が疑われる患者さんのレントゲン写真、CT、MRI、超音波検査などの画像データ

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：整形外科 助教 松浦佑介

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院整形外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

整形外科 医師 松沢優香里

043（222）7171 内線 5303